

【情報公開文書】

作成日2026 年 03 月 05 日
(最終更新日20 年 月 日)

受付番号： I2025-442

課題名：手術・内視鏡・眼底映像を用いた血流可視化技術の臨床応用検討」へのご協力
のお願い（情報公開／オプトアウト）

1. 研究の対象

2020年4月～2026年5月に当院で手術、内視鏡検査または眼底検査を受けられた方

2. 研究期間

研究実施許可日～2028年3月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 2026年06月01日

提供開始予定日： 2026年06月01日

4. 研究目的

出血や組織灌流（血流）の把握は、手術・内視鏡検査の安全性に直結します。また眼底（網膜）検査では、網膜血流は虚血性変化や微小循環障害の評価に関わり、眼科疾患のみならず全身状態の把握にも関連し得ます。

近年、通常の動画に含まれる微小な輝度変化を解析することで、血流の相対的变化をヒートマップとして可視化する技術が開発されてきました。本研究では、株式会社 TOPPAN が提供する解析ソフトを用い、手術映像・内視鏡映像・眼底（網膜）映像から血流情報を可視化し、その視認性や運用可能性を診療科横断で評価します。

特に網膜血流については、眼底動画から微小循環の変化を可視化すること自体を研究目的の一つとして位置付け、手術・内視鏡と同列に扱います。

5. 研究方法

本掲示は、過去に診療目的で取得された既存映像（Phase 1）を研究に利用することに関する情報公開です。対象となる映像は、2020年4月～2026年5月までに当院（耳鼻咽喉科、外科、眼科）で撮影された手術・内視鏡・眼底（網膜）動画です。

映像データは研究用 ID で管理し、氏名・患者 ID 等の個人情報を削除して匿名化したうえで、血流ヒートマップを生成し、画質・視認性・アーチファクト耐性等を評価します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療記録から取得した手術／内視鏡／眼底（網膜）映像等

試料：取得しない

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、記録媒体により株式会社 TOPPAN へ提供します。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

8. 研究組織

東京科学大学 伊藤 卓
株式会社 TOPPAN 勝亦 優

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われえないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は共同研究費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
担当者の所属・氏名：東京科学大学病院 耳鼻咽喉科 伊藤卓
連絡先：03-5803-5308
taku.oto@tmd.ac.jp

11. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ
03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）